

名水の里で育ったお肉を食卓に 秦野産ジビエ 本格展開へ新たな1歩

本市の鳥獣対策の一環として、市等が里山に設置した罠にかかったシカやイノシシをジビエにするため、伊勢原市と松田町にあるジビエ処理加工施設と契約し、秦野産ジビエを本格的に商品展開する新たな1歩を踏み出しました。

また、商品に貼るステッカーを新たに作成し、秦野産ジビエのブランド力を高めていきます。

1 開始時期

令和3年7月から

※ジビエ処理加工施設には、捕獲でき次第搬入します。

2 ジビエ処理加工施設

(1) 阿夫利山荘

(所在地：伊勢原市子易1717)

(2) しおやジビエ処理場

(所在地：松田町寄4055)

市等が捕獲したシカやイノシシを搬入後、各施設が解体やパッケージを行い、施設での直接販売や、精肉店などへ卸します。



完成したラベル用のステッカー

3 今後の取り組み

販売や料理の提供に協力していただける店舗を拡大するとともに、チラシやのぼり旗などを作成し、商品のPRを行います。

問い合わせ

農業振興課農業支援・鳥獣対策担当（はだの都市農業支援センター内）

電話0463（81）7800